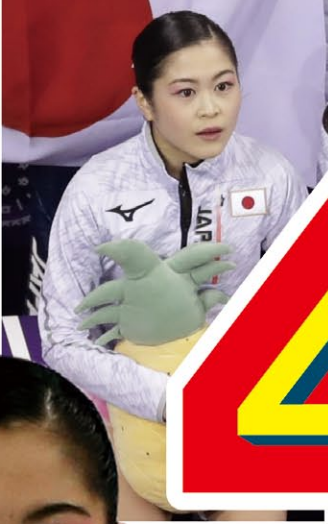


平昌冬季五輪の詳細はあすの日刊スポーツで大展開



複雑な表情で得点を見つめる宮原（AP）

# 4位 宮原

団体SP

平昌冬季五輪  
フィギュア団体

悔しいけれど個人戦へいい経験

◇第3日◇11日◇女子ショートプログラム(S.P)

宮原知子(19||関大)がSPで68・95点で4位、順位点の合計を26点とし4位で団体フリーに駒を進めた。  
冒頭の3回転ルッツー3回転トーループは華麗に着氷したが2本とも回転不足の判定となった。全話した。

身を使いしなやかにステップを刻む。中盤の3回転ルッツ、後半のダブルアクセルは華麗に決めた。演技後は笑顔でガッツポーズを見せたが採点がでると笑顔なく掲示板を見つめていた。宮原は「点数的には悔しい。大きなミスなくまとめられたのでガッツポーズした。個人戦にいい経験ができた」と話し、団体フリーを演技する坂本花織(17||シスメックス)には「自分も応援で盛り上げたい」と話した。



◆団体女子SP成績◆

- ①メドベージェワ(OAR) 81.06
- ②コストナー(イタリア) 75.10
- ③オズモンド(カナダ) 71.38
- ④宮原 知子(日本) 68.95

演技後、笑顔の宮原知子(撮影・PNP)

